



伸びゆく子ら

【学校教育目標】 共に生き、共に学び、共に汗する 心豊かな津留っ子の育成

大分市立津留小学校
令和3年度学校通信 No.5
令和3年 9月29日発行



9月13日(月) 通常登校になって やっと2学期始業式をしました

予定より、およそ3週間遅れて通常登校が再開。久しぶりに、教室に子どもたちがそろう、学校に活気が戻ってきました。

分散登校中は延期していた2学期始業式も、放送ではありますが実施することができました。1年生・3年生・5年生の学年代表児童が、「色水マジックやシャーベットづくりなど夏の友の実験をしたよ。」「算数のわり算をがんばりたい。」「運動会ではチームワークを生かしたい。」と夏休みの思い出や2学期に頑張りたいことを発表すると、各教室からは大きな拍手が放送室まで聞こえてきました。気持ちを新たに、本格的に2学期がスタートしました。

運動会の練習始まる！！

学年ごとに、赤白決めの50m 走をしました。児童会ではスローガンも話し合い、学校は、だんだん運動会気分になってきました。

ところで、運動会は何のためにやるのでしょうか？

もちろん、運動を楽しんだり、体力をつけたりするという意味もあります。ですが、一番の理由は、「毎日の生活をよりよくする」ために運動会をするのだと私は思います。

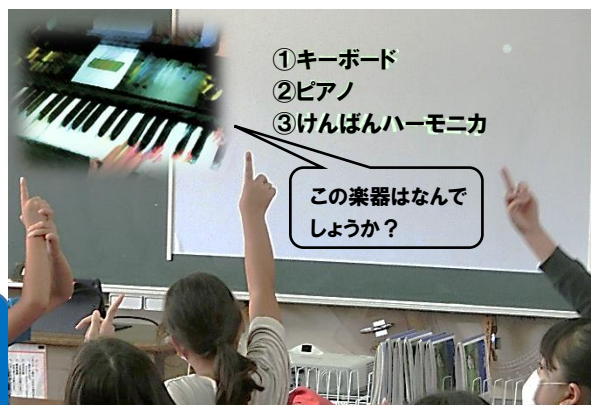
ルールを守って競い合う楽しさ、全力を尽くす気持ちよさ、達成してつかんだ自信、逆境をはね返すたくましさ、協力やはげましあい等々、運動会には、たくさんの学びが詰まっています。本番はもちろん、毎日の練習で、体も心もぐんぐん成長してほしいのです。そして、この運動会に向かって頑張ることで身についた力が、よりよい生活をおくる力になってほしいのです。

「前よりもいい声であいさつができるようになった。」「授業中、恥ずかしがらずにたくさん発表するようになった。」「クラスや他の学年の友だちと協力できるようになった。」「うまくいかないとき、作戦を考えて最後まであきらめないようになった。」「…と、2学期の終わりには、今よりも、より良い自分になれていたなら、運動会は大成功ですね。



♪ 工夫をこらした音楽集会 ♪♪

音楽委員会のみなさんは、歌を通して学校生活を楽しむために活動をしています。今月は、タブレット端末のロイロノートというアプリを使って音楽クイズをつくり、集会をしました。わかりやすい画像や説明で、みんな教室に居ながら楽器の特徴等を楽しく学びました。終わりのメッセージからは、音楽委員さんの本音が伝わってきました。できないことを嘆くのではなく、どうすればできるか考えて“今を楽しむ”たくましい子どもたちが育っています。



全校のみなさん ありがとうございます。
今は、まだ、前のようにみんなで集まって歌うことはできません。
この状況がおさまり また、いつかみんなで集まって音楽集会で
えることを楽しみにしています。
音楽委員会より



6月津留小だよりの「伸びる学校は、整理整頓が行き届いています。」という記事の中で、傘立ての整頓を紹介しました。それ以降、6年生の傘立ては、いつも左の通り、持ち手がそろって収納されています。進んで整頓をしている子どもがいるそうです。その人にならって、次に入れる人も持ち手をそろえているのでしょう。6年生の「そろえる」お手本は、とても気持ちがよいです。それが続いていることが立派です。

2学期始めの生活めあては、再び「きれいにそろえよう」です。くつばこ・トイレ・傘立て・持ち物そして時間も、すっきりそろえてすごしましょう。